

Sumisei Vitality Action Report

日付 2018年7月21日(土) / 第1部

場所 川越運動公園総合体育館

あなたの未来を強くする



仁志敏久さん、石井一久さんと一緒に記念撮影

仁志敏久さん、石井一久さんと 親子で一緒に運動しよう

in
川越

7月21日(土)、「スミセイ Vitality Action」親子ベースボール編を開催し、28組62名の方にご参加いただきました。

この日は「親子で一緒にカラダを動かそう!」をテーマに、元巨人・横浜内野手の仁志敏久さんと元ヤクルト・ドジャース投手の石井一久さんを講師にお迎えしました。

バッティングを担当した仁志さんは、スポンジボールを手で打ったり、ゴムボールをバットで打ったりと低学年の子どもでも

楽しめる練習方法を紹介します。

ピッチングを担当した石井さんは「指をボールの縫い目にかけて、指の腹で押すように投げましょう」と分かりやすく教えてくれました。

夏休みを迎える子どもたちへ、仁志さんは「いろいろな挑戦して、好きなスポーツを見つけよう」と、また石井さんは「夏休みに頑張りたいことをお父さんお母さんと話しあってみましょう」と呼びかけました。



【上】しっかりとバットに当ててみよう

【下】投げ方を教えてもらいながらキャッチボール

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

たいせつな人と
カラダ動かそう

スミセイ「Vitality Action」

Sumisei Vitality Action Report

日付 2018年7月21日(土) / 第2部

場所 川越運動公園総合体育館

あなたの未来を強くする



仁志敏久さん、石井一久さんと一緒に記念撮影

仁志敏久さん、石井一久さんと 親子で一緒に運動しよう

in
川越



【上】まずはスポンジボールで慣れるところから
【下】分かりやすい言葉で教えてくれました

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

7月21日(土)、「スミセイ「Vitality Action」親子ベースボール編を開催し、26組59名の方にご参加いただきました。この日は「親子で一緒にカラダを動かそう!」をテーマに、元巨人・横浜内野手の仁志敏久さんと元ヤクルト・ドジャース投手の石井一久さんを講師にお迎えしました。

7月21日(土)、「スミセイ「Vitality Action」親子ベースボール編を開催し、26組59名の方にご参加いただきました。この日は「親子で一緒にカラダを動かそう!」をテーマに、元巨人・横浜内野手の仁志敏久さんと元ヤクルト・ドジャース投手の石井一久さんを講師にお迎えしました。

バットイングを担当した仁志さんは、スポンジボールを手で打ったり、ゴムボールをバットで打ったりと低学年の子どもでも楽しめる練習方法を紹介します。

担当した石井さんは「指をボールの縫い目にかけて、指の腹で押すように投げましょう」と分かりやすく教えてくれました。

夏休みを迎える子どもたちへ、仁志さんは「いろいろな挑戦して、好きなスポーツを見つけてください」、また石井さんは「夏休みに頑張りたいことをお父さんとお母さんと話しあってみましょう」と呼びかけました。

たいせつな人と
カラダ動かそう
スミセイ「Vitality Action」